



# 広報こざがわ

～復興に向かって～ **がんばろう！古座川** <臨時号3>

## 小中学校の被害と進む修復工事

平成23年9月4日の台風12号による古座川の氾濫により町内の学校もまた甚大な被害を受けました。

教室の床や壁、備品等が多数破損しました。

明神中学校については、校舎で2m20cm、体育館は1m70cmまで床上浸水

高池小学校については、校舎60cm、ランチルーム80cm、給食調理室1mまで床上浸水し、設備、備品等が破損しました。

小学校と同じく校舎の床や壁、備品等が多数破損しました。

品等が破損しました。

中学校の金網フェンス、正門が倒壊、中学校の自転車置場が倒壊、水道施設（給水ポンプ設備・塩素設備）、体育倉庫が破損しました。

明神小学校については、校舎、給食調理室、ランチルームそれぞれ床上2m25cm（ほぼ1階天井部分まで）浸水し校舎の各

破損しました。



盛大に開催された運動会（明神）

一階部分に使用できない教室があり、二階で授業を行っていません。

小中学校のグラウンドは芝生を剥がし、土のグラウンドとして整備され、念願の小中学校・明神地区合同運動会が11月20日に盛大に開催されました。

給食は、11月24日から再開し、ランチルームは、高池小と同じく修復工事により1月11日から使用できるようになりました。

今後は被災した3校の校舎の修復工事を実施していく予定です。

【教育委員会】



明神中自転車置場（修復前）



明神中自転車置場（修復後）

また、芝生化したグラウンドは、全体に泥と砂が堆積し、ガラス片や金属片が多量に流入し、児童生徒の安全が確保できなくなりました。

現在、高池小学校については、授業は各教室で平常通り行い、給食も11月14日から再開しています。

また、ランチルームについては、破損した床等の修復工事を行い1月11日から使用できるようになりました。

被害の大きかった明神小中学校の校舎は、



ランチルームで給食再開（高池小）

# 住家の被害認定調査

台風12号により甚大な被害を受けたため和歌山県は災害救助法の適用を受けました。

それに伴い、り災証明書の発行や被害状況の報告、被災された方が各種支援を受けるために、内閣府の指針に基づいた「住家の被害認定調査」を実施しなければなりませんでした。

調査を実施することになりましたが、そのよう



朝来市長来庁（右 朝来市長）

な調査を経験した職員がなく、何から始めていいのかも分からない状況でした。

9月13日に和歌山県の説明会があり、職員3名で出席しました。

9月14日には、兵庫県庁の職員が来庁して災害救助法に係る事務と、住家の被害認定調査の方法を説明して頂きました。

その説明の中で、兵庫県内では、調査用のシステムを作成して作業の円



住家の被害認定調査

滑化を凶っている市町があるという話を伺いました。

説明は受けたものの、実際に自分達が調査を行っていくことに強い不安を感じながら兵庫県庁、西宮市、佐用町、朝来市に電話をかけ、調査について、使用しているシステム等について教えて頂きました。

そんな中、朝来市の職員の方が、「システムについてはもちろん提供させて頂きますが、古座川町は実際に調査を行う人



住家の被害認定調査

## 行政区別被害状況集計表

(単位:件)

旧町村	行政区	合計(判定ごと)			
		一	半	大	全
高池	高池	67	116	0	0
	宇津木	1	6	0	0
	月野瀬	5	23	6	1
明神	高瀬	0	16	7	1
	川口	0	19	7	0
	直見	4	20	3	0
	中崎	0	4	0	0
	明神	0	33	14	1
	潤野	2	18	6	1
	大柳	0	5	1	0
	一雨	1	12	7	0
	鶴川	1	5	3	0
	立合	1	3	0	0
三尾川	相瀬	1	5	3	0
	洞尾	0	0	6	0
	蔵土	0	6	4	0
	長追	0	2	2	0
合計		83	293	69	4
		449			

一 … 一部損壊、半 … 半壊  
大 … 大規模半壊、全 … 全壊

手は足りていきますか。」という問いかけがあり、人手も経験もないことを伝えましたところ、「朝来市には被害認定調査士の資格を持っている職員もおり、東北にも調査の応援に行かせてもらっている。もし必要ならばご協力させて頂きます。」という暖かいお言葉を頂きました。

すぐに総務課長にその旨を伝え、翌日には町長から朝来市長に電話で正式に応援の要請をさせて頂きました。

3日後の9月19日には、朝来市の職員4名が古座川町に到着し、町内を巡回して被害の状況を把握して頂きました。

20日からは、町職員と朝来市職員が2人1組で3班を編成し、実際に調査を開始しました。

住家の被害認定調査は、屋根、基礎、外壁、建具、内壁、床、トイレや風呂の設備等、それぞれの損傷程度を調べ、家屋全体の損害割合を算出します。

そのような複雑な調査の経験が全くない我々に朝来市の職員が一から指導してくれました。



初日は3班で15件だった調査件数も、徐々に調査の手順がスムーズになり9月25日には1日で72件回ることができました。

その後も調査は進み、10月6日には調査対象の99%以上が終了しました。朝来市につきましては、10月7日までの19日間で1次隊から3次隊合計12名の職員を派遣して頂き、被害調査の方法から始まり調査結果の確認や、り災台帳の作成、り災証明書等の発行等、災害後の初期対応の全てについて指導、協力して頂きました。

他にも、和歌山県建築士会から3名、県職員5名のご協力を頂き、調査を無事に終了することができました。

被害認定調査を担当して実際に調査に回ってみると、浸水高が3mを超える家、玄関の戸や窓が流されている家、床板が

全てめくられてしまっている家等、調査開始前の想像よりもはるかに大きな損傷を負っている家屋が数多くあり、今回の災害の被害の大きさと水の力の恐ろしさを実感しました。

今後このような災害が起こらないことを願うのが本心ですが、もし災害が発生した際には今回の経験を活かし、迅速な対応ができるよう心がけていきたいと思えます。

【災害対策室】



朝来市職員と災害対策室職員

消毒薬・殺虫剤配布の経過について

〜残った薬剤は処分にご注意を〜



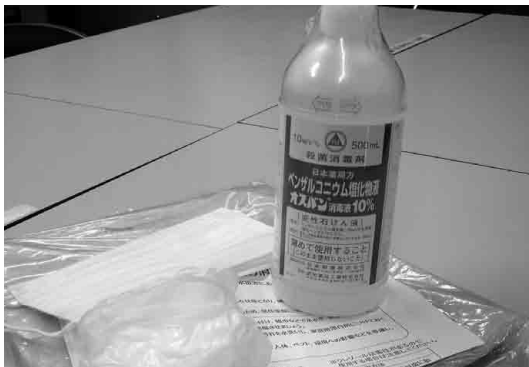
殺虫剤（スミチオン粉剤「ES」）

○緊急を要した衛生対策

災害発生から1日経過した9月5日、水害により河川や浄化槽等から湧き出した泥からの細菌による感染症と、衛生面の悪化によるハエ等の発生が心配されていたため、ただちに薬剤の手配を行い、翌9月6日より納品された消毒薬・殺虫剤の配布を始めました。当時の状況では、他の災害緊急対策にも多くの

職員が必要であったため、配布するにも人手が足りず、迅速に配布するのが困難でしたが、新宮保健所串本支所、串本町より2日間で延べ21名のご協力を頂き、該当の約500世帯に配布することができました。

2月4日で災害から5か月、現在でも消毒薬や殺虫剤を貰いに来る方がおられることを思うと災害の甚大さと恐ろしさを改めて思い知らされます。



消毒薬（塩化ベンザルコニウム水溶液）

このような災害がもう二度と起こらないことを願ってやみません。

○使用済薬剤について

残った薬剤については、そのまま破棄すると河川・湖沼などの水界環境に影響を及ぼすこととなりますので、処分には十分ご注意下さい。

殺虫剤（粉）は開封後必ず使い切るようにして下さい。毒性が強いためそのまま河川や排水溝に流すとそこに住んでいる魚等が死んでしまいます。

消毒薬（液体）は希釈によって幅広い消毒に使用できますので左記表を参考にご利用下さい。

【住民福祉課】

1005200倍液	…手指、家屋・乗り物等、ゴミ箱・冷蔵庫の消毒
2005500倍液	…食器・器具消毒

# NTT西日本 和歌山支店からのお知らせです

## 台風12号の被害にあわれました皆様へ

昨年9月に発生した台風12号により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

NTT西日本 和歌山支店では、台風12号により住宅等が被災し、電話機がご利用できなくなったお客様に対して、**電話機を無償で提供**しております。

下記対象となるお客様におかれましては、どうぞお気軽に受付窓口までお電話頂きますようお願いいたします。

### 対象となるお客様

和歌山県内において台風12号により被災し、電話機がご利用できなくなった方で、NTT西日本のサービスをご利用中または今後ご利用予定のお客様

### 提供方法

弊社へ電話機の無償提供をお申しいただいたお客様に対し、被災状況等（※）を確認させていただき、本件の対象となる場合は、電話機を送付もしくは電話回線工事の際に持参いたします。

※被災された住所、電話番号、電話機の故障状況等

### 受付窓口

**局番なしの116（通話料無料）**

※携帯電話・PHSからは、0120-494-294

※全日9時～17時受付（年末年始12/29～1/3を除きます）

※電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようお願いいたします

### 受付期間

**平成24年2月29日（水）まで**



提供する電話機